

## 垂坂山ブルーミングハウス

# スヌーズレン ルーム

「スヌーズレン ルーム」とは・・・

重度の知的障害を持たれた方や認知症の方に効果的な感覚刺激空間を用いて、彼らにとって、安らぎと最適なリラクゼーションを提供する部屋です。味覚以外の四感に訴える設計になっています。



部屋の全体照明など：

以前の部屋は無機質の色目の部屋だったが、床のマットは、グリーン色にして草原をあらわし、壁は森林と海を、天井は空のブルーをイメージして落ち着ける空間を醸し出しています。また、プロジェクター、ミラーボール（図①）の回転に合わせて部屋の中や照明器具を使い、視覚的なリラクゼーション効果をそそります。

映し出された映像は、回転しながら色や模様を無限に変え、予測や解釈などの思考を働かせる要素がないため、心からリラックスして映像を見ることができます。

図② 巢箱（アロマリユファー）：

当法人オリジナル。巢箱から落ち着く効果のあるアロマの香りを出すことで、不安定な利用者の嗅覚に訴えかけ、落ち着きを取り戻します。

図③ クッション：

体のラインに合わせて形が変わるクッションで、とても心地よく、家にいるような安心感を与えます。



#### 図④ ロンパブルチューブ及びミラーパネル：

心地よい震動と水野音を楽しむことができ、何千色にも変化するLEDライトを使用しています。ミラーパネルを使用することによって、部屋のどこにいてもロンパブルチューブを楽しむことができます。

#### 図⑤ 棚の中には音響設備：



バブルチューブ、光などのテーマに合わせたスヌーズレン音楽を提供。またワイファイが設定され、アイパッドなど様々な音源で音を楽しむことができます。

天井から、高音質の音楽が振り注ぐように、スピーカーを設置しました。

#### 費用：

内装の改修に約95万円、設備に約75万円（全て英国製）、その他スピーカー、ワイファイなどの音響設備費用を合わせて合計約190万円の費用をかけて作りました。「少しでも利用者さんが安らぎを持って生活できるように」と願いを込めて、改修しました。

#### 現在の使用状況：

リハビリなど「スヌーズレン ルーム」を使用していますが、リラックス効果があるためか、拒否しがちだったリハビリをスムーズに行える効果が出ています。